

令和3年度9月本会議において 副議長として初の議事運営を行いました！



議長席に山口副議長・質問者は楠議員登壇

山口つよし議員は令和3年6月、福岡市議会第77代の副議長に就任いたしました。9月3日に開会した9月本会議は、議案審議や一般質問、委員会審査の後、9月13日に採決を行う日程です。その後令和2年度の決算特別委員会が引き続き開会して、10月8日に採決を行う予定です。合計36日間の日程で審議いたします。

令和3年9月補正予算の特色について

福岡市の一般会計補正予算は、98億円特別会計補正予算は40億円と合わせて合計138億円を計上しました。主なものは感染症対応シティ促進事業に11億2千万円弱の計上（対策の工事費や物品購入の補助）です。その他は、国から補助をもらい、都市計画道路の整備などに44億円、公園（舞鶴公園等）の再整備事業として29億円が追加されました。また、夜間中学校開設準備に、施設改修として3千万円を計上しました。

感染症対策の緊急申し入れ



令和3年8月5日にコロナ対策申し入れを行いました。10回目となる今回は自宅療養者・宿泊療養者の支援と職場や学校などの対応強化と個人事業主などの支援を要請しました。

九州初の夜間中学校が開校

【開校時期】令和4年4月を予定

【開校場所】教育センター内（早良区百道）

いよいよ九州で初めてとなる夜間中学校が、福岡市に開校となります。

市内居住者の15歳以上が対象で、外国人も可となります。様々な理由で義務教育を修了していない人や不登校などの事情で教育が十分受けられなかった人が対象となります。

入学人数は40人くらいかと予想していますが、入学希望者全員に寄り添う学校としていきます。授業は対面とオンラインも併用します。

習熟度別にクラス編成を行うために入学希望者全員に12月以降面談を行う予定です。

希望される方を募集しますので、ぜひ参加してください！

令和3年度福岡市内施設調査を行いました

海水淡水化センター／西部水処理センター／市民防災センター

公明党福岡市議団では、本年4月に福岡市管内の施設調査を行いました。

◆ 海水淡水化センター ◆

東区奈多に設置された同センターは、福岡地区水道企業団が管理運営しています。このフィルターで海水をろ過して塩分を取り除き、少雨などの渇水時に私たちの水道水になる施設です。

現在**休館中**です。見学は1週間前予約が必要です。

☎092-608-6282 東区奈多 1302-122



◆ 下水污泥固形燃料化事業 ◆

西区小戸に設置されている西部水処理センター内で下水を脱水污泥に変え、固形燃料化にして販売する事業を行っています。稼働は一年中しており脱炭素社会に貢献しています。

施設見学はバーチャル体験です。

スマホで右のQRコードを読み込んでご覧下さい。



◆ VR(仮想現実)防災体験 ◆

福岡市消防局では、防災センター内でVR技術を利用して、地震や火災などで発生する煙から非難するための疑似訓練を行っています。

ゴーグルをつけると360度の視界の映像が広がり、椅子も動くことで、臨場感あふれる体験です。体験は、オンライン体験もあります。ホームページから参加ください。センター内の見学は2週間前までの予約が必要です。

☎092-847-5991 早良区百道浜 1-3-3



ご意見・ご質問・ご要望をお寄せ下さい

TEL:711-4728 FAX:741-4597 <議員控室>

山口つよし

《担当役職》

市議会 副議長

教育子ども常任委員会委員

九大移転跡地対策協議会委員

